

2025 年度 社会福祉士・精神保健福祉士 実習演習担当教員講習会 開催要項

《ご注意ください》

- 本講習会の受講対象者は、原則として、「社会福祉士国家資格を有している者」または、「精神保健福祉士国家資格を有している者」です(5ページ参照)。
- 本年度の講習会は、【オンライン形式(事前収録による講義動画視聴を含む)】で実施いたします。会場での対面実施は行いません。やむを得ず急な変更や中止等が発生する可能性がございます。その点、ご了承の上お申込みください(2ページ以降参照)。
- 申込、受講はすべて、オンライン研修システムを使用します(11ページ参照)。

社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会は、厚生労働省令に定められた社会福祉士ならびに精神保健福祉士の養成課程における実習・演習科目担当教員の要件を満たすための認定講習会として、社会福祉士、精神保健福祉士の実習演習科目担当教員の資質向上を目的に開催しています。

本連盟では、「ソーシャルワーク専門職の資格を有する者がソーシャルワーク専門職を育てる」ことを基本とすべきであるとしています。社会福祉士ならびに精神保健福祉士の実習指導者については、「資格取得後、相談援助業務に3年以上従事し、講習会を修了した者」という要件が定められていますが、社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員には社会福祉士・精神保健福祉士資格の有無は問われていないのが現状です。

より一層、社会の期待に応えられる社会福祉士ならびに精神保健福祉士を養成するためには、両資格養成校の教員の資質及び教育の質の向上が必須であることから、養成現場においても、本講習会の受講要件を明確にすることで、「ソーシャルワーク専門職の資格を有する者がソーシャルワーク専門職を育てる」ことが前提となるように進めます。皆様におかれましては、趣旨をご理解の上、お申し込み・受講のほど、よろしくお願い申し上げます。



主 催

日本ソーシャルワーク教育学校連盟

JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

後 援 (予定)

日本ソーシャルワーカー連盟

◆講習会の日程・実施方法等 ※対面講習ではありませんので、ご注意ください。

【基礎分野講習】

- ◎ 実施方法：manaable 上の講義映像の視聴と講義映像内で指示された課題の提出（課題様式は HP よりダウンロードください）
- ◎ 実施会場：講義映像の視聴が整う場所を各自で確保ください

◆社会福祉士基礎分野講習プログラム

科目	時間数	講義内容	講師
社会福祉士論	1.5	1. 社会福祉士の業務・役割と意義 2. ソーシャルワークの概念と範囲 3. ソーシャルワークの理念 4. ソーシャルワークにおける権利擁護の意義	中谷 陽明 (桜美林大学)
ソーシャルワークの基盤と専門職	1.5	1. ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲 2. 専門職倫理と倫理的ジレンマ 3. 総合的かつ包括的な援助と多職種連携（チームアプローチ含む）の意義	中谷 陽明 (桜美林大学)
ソーシャルワークの理論と方法	3.0	1. 人と環境の相互作用 2. ソーシャルワークの対象 3. 様々な実践モデルとアプローチ 4. ソーシャルワークの過程 5. 援助関係の形成 6. 面接技術 7. 社会資源の活用・調整・開発 8. 地域を基盤とした総合的かつ包括的な支援の実践	中谷 陽明 (桜美林大学)
合計	6.0		

◆精神保健福祉士基礎分野講習プログラム

科目	時間数	講義内容	講師
精神保健福祉士論	1.5	1. 精神保健福祉の歴史 2. 精神保健福祉士の業務及び役割 3. 相談援助の概念と範囲	四方田 清 (順天堂大学)
精神保健福祉相談援助の基盤	1.5	1. 精神保健福祉相談援助に関わる専門職の概念と範囲 2. 専門職倫理と倫理的ジレンマ 3. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と他職種連携（チームアプローチ含む）の意義	四方田 清 (順天堂大学)
精神保健福祉相談援助の理論と実践	3.0	1. 精神保健福祉相談援助の理念 2. 精神保健福祉相談援助の対象 3. 精神科医療の特性 4. 精神科リハビリテーションと精神保健福祉士 5. さまざまな実践モデルとアプローチ 6. 精神保健福祉相談援助の過程 7. 精神保健福祉相談援助のための方法 8. 相談援助活動の展開	四方田 清 (順天堂大学)
合計	6.0		

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【実習分野講習】

- ◎ 実施方法：講義はオンデマンド講習（事前収録した講義動画を公開期間中に manaable 上で視聴）
 演習は zoom によるリアルタイムオンライン形式（ビデオはオン、マイクはオフで受講）
 ※対面研修同様、受講していることを確認するため、常時本人が映っている状態。

◆社会福祉士実習分野プログラム

日程	科目名	授業形式	時間数 (h)	内容	実施形式	講師	精神と 倫理
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～7日(木)	実習指導方法Ⅰ	講義	1.5	1. 実習指導の意義と目標 2. 実習担当教員に求められる力量 3. 本科目の構成と内容	オンデマンド	伊藤 新一郎 (北里学術大学)	○
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～7日(木)	実習指導方法Ⅰ	講義	2.0	1. 実習教育マネジメントの意義と対象 2. 実習担当教員の役割	オンデマンド	渡辺 紗一 (武蔵野大学)	○
8月12日(火) 13:00-17:00	実習指導方法Ⅰ	演習	4.0	1. 実習教育マネジメントの現状と組織の課題 2. 実習担当教員のマネジメント力量の向上	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～14日(木)	実習指導方法Ⅱ	講義	2.0	ソーシャルワーク実習指導の内容	オンデマンド	橋 克範 (北里学術大学)	
8月18日(月) 13:00-17:00	実習指導方法Ⅱ	演習	4.0	ソーシャルワーク実習指導の方法	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～15日(月)	実習指導方法Ⅳ	講義	1.5	実習評価の意義と方法	オンデマンド	浜田 正輝 (日本福祉大学)	
8月20日(水) 9:30-12:30	実習指導方法Ⅳ	演習	3.0	実習評価表の仕組みと評価基準及び評価方法	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～21日(木)	実習指導方法Ⅲ	講義	2.0	実習教育スーパービジョンの概要	オンデマンド	石川 敬 (東北福祉大学)	
8月25日(月) 13:00-17:00	実習指導方法Ⅲ	演習	4.0	実習教育スーパービジョンの実践	zoom		

◆精神保健福祉士実習分野プログラム

日程	科目名	授業形式	時間数 (h)	内容	実施形式	講師	社会と 倫理
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～7日(木)	精神保健福祉 援助実習指導法Ⅰ	講義	1.5	1. 精神保健福祉士法改正と実習関連事項の変更 2. 実習指導の意義と目標 3. 実習機関の概要	オンデマンド	伊藤 新一郎 (北里学術大学)	○
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～7日(木)	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅰ	講義	2.0	1. 実習教育マネジメントの意義と対象 2. 実習教育マネジメントの内容と展開方法	オンデマンド	渡辺 紗一 (武蔵野大学)	○
8月12日(火) 13:00-17:00	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅰ	演習	4.0	3. 担当教員の役割 4. 実習教育マネジメントに活用するツール、 書類様式等	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～12日(火)	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅱ	講義	2.0	実習プログラミングと実習事前指導	オンデマンド	森本 健志 (佛教大学)	
8月14日(木) 9:30-12:30	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅱ	演習	4.0	地域機関における実習プログラミング	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～13日(水)	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅳ	講義	1.5	精神科医療機関における実習プログラミング	オンデマンド	西田 美香 (九州医療科学大学)	
8月15日(金) 13:00-16:00	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅳ	演習	3.0	実習の評価と事後指導	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月1日(金)～14日(木)	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅲ	講義	2.0	1. ソーシャルワークのスーパービジョン	オンデマンド	斎藤 雅也 (鹿児島国際大学)	
8月16日(土) 13:00-16:00	精神保健福祉援助 実習指導方法Ⅲ	演習	4.0	2. 精神保健福祉援助実習におけるスーパー ビジョン 3. スーパービジョンの課題	zoom		

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

【演習分野講習】

- ◎ 実施方法：講義はオンデマンド講習（事前収録した講義動画を公開期間中に manaable 上で視聴）
 演習は zoom によるリアルタイムオンライン形式（ビデオはオン、マイクはオフで受講）
 ※対面研修同様、受講していることを確認するため、常時本人が映っている状態。

◆社会福祉士演習分野：プログラム

日程		科目名	授業形式	時間数(h)	内容	実施形式	講師	精神と合同
8月28日(木)	10:00-12:00	ソーシャルワーク演習概論	講義	2.0	1. ソーシャルワーク演習の構成と内容 2. 演習の共通理解	zoom	保正 友子 (日本福祉大学)	○
	13:00-16:00	グループを活用した効果的な演習教育	講義	3.0	1. グループワークの理論 2. グループワークを活用した演習の進め方 3. 演習展開における課題	zoom	行賀 志都子 (神奈川県立保健福祉大学)	○
オンデマンド公開期間： 8月21日(木)～27日(水)		ソーシャルワーク演習方法論Ⅱ	講義	2.0	演習方法の概要	オンデマンド	山本 博之 (田園調布学園大学)	
8月29日(金)	13:00-17:00		演習	4.0	地域を基盤とした総合的かつ包括的なソーシャルワーク実践の実践	zoom		
9月1日(月)	10:00-12:00	ソーシャルワーク演習方法論Ⅲ	講義	2.0	演習教材の概要	zoom	中村 佐織 (京都府立大学)	
	13:00-17:00		演習	4.0	地域で活用されるソーシャルワークの技術の実践			
オンデマンド公開期間： 8月21日(木)～31日(日)		ソーシャルワーク演習方法論Ⅰ	講義	2.0	1. シラバスの作り方 2. 評価方法の理解	オンデマンド	山本 博之 (田園調布学園大学)	○
9月2日(火)	13:00-17:00		演習	4.0	1. シラバス作成の実践 2. 学生指導と評価の実践	zoom		

◆精神保健福祉士演習分野プログラム

日程		科目名	授業形式	時間数(h)	内容	実施形式	講師	社会と合同
8月28日(木)	10:00-12:00	精神保健福祉援助演習概論Ⅰ	講義	2.0	1. 精神保健福祉援助の内容と構成 2. 演習の基礎知識の共通理解	zoom	保正 友子 (日本福祉大学)	○
	13:00-16:00	精神保健福祉援助演習概論Ⅱ	講義	3.0	1. 精神保健福祉士養成における演習の意義と目的 2. グループを活用した効果的な演習教育	zoom	行賀 志都子 (神奈川県立保健福祉大学)	○
オンデマンド公開期間： 8月21日(木)～27日(水)		精神保健福祉援助演習方法論Ⅲ	講義	2.0	コミュニティ場面における演習方法の概要	オンデマンド	藏野 ともみ (大妻女子大学)	
8月30日(土)	10:00-12:00 昼休憩 13:00-15:00		演習	4.0	事例を活用した効果的な演習方法	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月21日(木)～28日(木)		精神保健福祉援助演習方法論Ⅱ	講義	2.0	相談援助場面における演習方法の概要	オンデマンド	藏野 ともみ (大妻女子大学)	
8月31日(日)	10:00-12:00 昼休憩 13:00-15:00		演習	4.0	事例を活用した効果的な演習方法	zoom		
オンデマンド公開期間： 8月21日(木)～31日(日)		精神保健福祉援助演習方法論Ⅰ	講義	2.0	シラバスの作り方	オンデマンド	山本 博之 (田園調布学園大学)	○
9月2日(火)	13:00-17:00		演習	4.0	成績評価の内容と方法	zoom		

※講師につきましては、急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

◆本講習会の概要

「社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」は、厚生労働省令に定められた社会福祉士ならびに精神保健福祉士の養成課程における実習演習科目担当教員の要件を満たすための認定講習会として、社会福祉士・精神保健福祉士の実習演習科目担当教員の資質向上を目的に開催します。

本講習会は「基礎分野講習」「実習分野講習」「演習分野講習」の3分野で構成されており、担当される科目によりそれぞれ受講が必要な講習がございますので以下確認のうえ、受講申込ください。

【担当する科目と受講を要する講習 一覧】

	担当する科目	受講を要する講習		
		基礎分野講習※	実習分野講習	演習分野講習
社会福祉士	ソーシャルワーク演習等 ソーシャルワーク実習指導及び ソーシャルワーク実習等のすべて	✓	✓	✓
	ソーシャルワーク演習等のみ	✓	×	✓
	ソーシャルワーク実習指導等及び ソーシャルワーク実習等のみ	✓	✓	×
精神保健福祉士	ソーシャルワーク演習、 ソーシャルワーク演習（専門）及び ソーシャルワーク実習指導または ソーシャルワーク実習	✓	✓	✓
	ソーシャルワーク演習及び ソーシャルワーク演習（専門）のみ	✓	×	✓
	ソーシャルワーク実習指導または ソーシャルワーク実習	✓	✓	×

※社会福祉士の資格を有する者は「社会福祉士基礎分野講習」を受講しないことができる。

※精神保健福祉士の資格を有する者は「精神保健福祉士基礎分野講習」を受講しないことができる。

◆受講対象 ※本講習会は教員要件を満たすための講習会として位置付けられておりますが、既に要件を満たしている方の受講も可能です。

◎ 原則として、「社会福祉士国家資格」または「精神保健福祉士国家資格」を有している者。

「社会福祉士」又は「精神保健福祉士」の有資格者は、申込の際に、【国家資格登録書の写し】を提出(アップロード)してください。

※ 社会福祉士国家資格または精神保健福祉士国家資格を有していない方で、以下の①と②の両方を満たす方については学生の不利益にならないよう、受講対象とする場合があります。該当の方は、申込の際、「担当予定に関する各項目」に必ず入力の上、予定を証明する者のサインと押印済みの「担当予定証明書」を必ず、提出(アップロード)ください。

- ① 社会福祉士養成校または精神保健福祉士養成校において、実習演習科目を担当する予定がある
- ② 着任予定の当該養成校より担当する予定の証明がある

◆受講優先順位

- 受講申込者多数の場合は、前記の受講対象のうち、本年度もしくは来年度4月より当該科目を担当予定の方を最優先とします。担当予定のない方は申し込んでも受講できない場合がありますので、予めご了承ください。
- なお、スクールソーシャルワーク教育課程においてスクールソーシャルワーク専門科目群を担当する予定があり、本年度のスクールソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会の申込をする者については、受講が優先されることがあります。

◆受講費

【基礎分野講習】	社会福祉士・精神保健福祉士	各 12,100 円 (税込)
【実習分野講習】	社会福祉士・精神保健福祉士	各 45,100 円 (税込)
【演習分野講習】	社会福祉士・精神保健福祉士	各 45,100 円 (税込)

◆定員

【基礎分野講習】	社会福祉士：定員なし	精神保健福祉士：定員なし
【実習分野講習】	社会福祉士：100名	精神保健福祉士：80名
【演習分野講習】	社会福祉士：80名	精神保健福祉士：40名

◆申込方法と注意事項

- ① 事前に、ソ教連の manaable(マナブル)の新規会員登録をしてください。
新規会員登録・ログイン ⇒ <https://jaswe.manaable.com/login>
・会員登録が完了したら各講習会の申込が可能になります。
・manaable にログインして、「研修を探す」より「2025 年度社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」で受講を希望する分野の講習を選択のうえ、分野ごとにそれぞれ申込ください。
※既に、ご登録済みの方は上記 URL にて登録された ID パスワードでログインし、受講申込ください。
※申込時に本人確認書類の提出が必要です。ソ教連 HP (<https://jaswe.jp/kyoinkoshu.html>) よりダウンロードのうえ、ご準備ください。
- ② 社会福祉士または精神保健福祉士の国家資格をお持ちの方は、申込時に登録証の写しの提出が必要です。manaable」にアップロードできるように、あらかじめ PDF 等でご準備ください。
- ③ 本講習会の受講歴がある場合は、修了証の写しの提出が必要です。②同様、PDF 等を準備ください。
社会福祉士国家資格または精神保健福祉士国家資格を有していない方で、次年度あるいは今年度後期より実習演習科目を担当する予定がある場合は、ソ教連 HP (<https://jaswe.jp/kyoinkoshu.html>) より科目担当予定証明書をダウンロードし、証明者に署名・捺印いただいたものを PDF 等でご準備ください。
- ④ 社会福祉士、精神保健福祉士の実務経験は資格取得後(登録後)の「実務経験の対象」となる業務を入力してください。「実務経験の対象」外の業務は入力しないでください。
※実務経験の範囲は、公益財団法人社会福祉振興・試験センターの HP より確認できます。
- ⑤ 実習演習科目の教授歴は、満5年以上の経験がある場合のみ、入力してください。
- ⑥ manaabl 上でお支払が可能になりますが、別途で所定の請求書が必要な場合は、申込の際に備考欄にご記入ください。

◆申込締め切り

○ 2025 年 6 月 23 日(月)午前 10 時迄(厳守)

※ご自身の申込(完了)状況は、manaable のマイページで必ずご確認ください。

◆受講者の決定

- お申し込みいただいた内容を基に受講の可否を決定します。※先着順や抽選ではありません。
- 応募多数の場合は、以下の内容に基づき、受講者を決定します。
 - ・社会福祉士分野講習は社会福祉士資格がある方、精神保健福祉士分野講習は精神保健福祉士の資格がある方
 - ・本年度または来年度 4 月から当該科目を担当する予定のある方
- 上記に基づき受講者を決定するため、受講いただけないことがあります。あらかじめご了承の上、お申し込みください。

◆受講にあたっての注意事項

※ 以下ご了解の上、受講申込ください。

- ☐ zoom を使用するため、安定した通信環境を整備してください。
- ☐ 対面研修と同様、講習に専念できる環境下で受講できるようご準備ください（実習巡回中の移動車等での受講は認めません）。
- ☐ 受講確認のため、講師の指示のない限り、ビデオは常時オンで本人が映っている状態で受講いただきます。
- ☐ 連続講習参加ができる通信容量を確保してください（受講いただくためのインターネット通信料・設備は受講者負担となります）。
- ☐ 当日接続ができない・受講中も頻繁に落ちてしまう等、安定した環境下で受講できない方は、修了証を発行できない場合があります。
- ☐ 演習の際、2～6 人等でグループワークを行います。画面共有や記録等作業が生じるため、パソコン以外（タブレットやスマートフォン）での受講は原則として認めません。
- ☐ 開催日程は連続した日程ではありませんのでご注意ください。
- ☐ 当日の受講方法については、受講決定後に詳細をご案内しますが、manaable にも受講の方法等を記載していますので、内容をご確認・同意されたうえでお申込みください。
- ☐ オンデマンド講義とオンライン(zoom)演習がセットになっている科目については、講義動画の聴講及び受講アンケートの提出が確認されないと、同科目のオンライン(zoom)演習を受講することができません（3-4 ページ参照）。ご注意ください。
- ☐ 社会福祉士と精神保健福祉士の各科目にて一部、同日開催がございますが、それぞれの科目の内容を受講できるようプログラムしておりますので、社会福祉士・精神保健福祉士の講習を同時に申し込むことは可能です。
- ☐ 特に、開催日程が連続する科目については、オンデマンド講義視聴と zoom 演習のスケジュールをよく確認のうえ、受講を進めるようご留意ください。

◆講習会使用教材

*本講習会は、受講者が社会福祉士、精神保健福祉士として必要な知識・技術等について理解していることを前提に実施します。

＊各講師が作成したレジュメおよびガイドラインは、原則、科目ごとに、各自 manaable よりダウンロードして使用してください。

＊テキスト等については、各自購入・通読の上、講習会当日に必ずお手元にご用意ください。

【基礎分野講習】

基礎分野講習は原則としてテキストは指定しませんが、社会福祉士・精神保健福祉士の各国家試験科目の内容を修得していることを前提として進行します。事前学習の上、受講してください。

【実習分野講習】

社会福祉士

- 新版 社会福祉士実習指導者テキスト（日本社会福祉士会編集：中央法規出版/2022 年 4 月/税別 2,800 円）
実習指導者と実習担当教員の連携・協働という観点、そして新カリキュラムの要点について両者が共通して理解すべき内容が一定程度あることを踏まえ、新カリキュラム対応の実習指導者テキストを教材とします。
- 最新 社会福祉士養成講座 ソーシャルワーク実習指導・ソーシャルワーク実習[社会専門]（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 2,900 円）
教員にとって、学生への指導内容・方法の理解が不可欠であるという観点から教材とします。

精神保健福祉士

- 最新 精神保健福祉士養成講座ソーシャルワーク実習指導・ソーシャルワーク実習[精神専門]（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 3,000 円）

※参考書籍：新版 社会福祉士実習指導者テキスト（日本社会福祉士会編集：中央法規出版/2022 年 4 月/税別 2,800 円）

実習分野講習・共通

- 講習会資料：講師のレジュメ
- ソーシャルワーク実習指導・実習のための教育ガイドライン（ソ教連/2021 年 8 月更新版）
※ソ教連 HP から入手可能です → <https://jaswe.jp/guideline.html>

【演習分野講習】

社会福祉士

- 『最新 社会福祉士養成講座ソーシャルワーク演習[社会専門]』（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 2,900 円）
- 『最新 社会福祉士養成講座/精神保健福祉士養成講座ソーシャルワーク演習 [共通科目]』（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 2,500 円）

精神保健福祉士

- 『最新 精神保健福祉士養成講座ソーシャルワーク演習[精神専門]』（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 3,000 円）
- 『最新 社会福祉士養成講座/精神保健福祉士養成講座ソーシャルワーク演習 [共通科目]』（ソ教連編集：中央法規出版/2021 年 2 月/税別 2,500 円）

演習分野講習・共通

- 講習会資料：講師の作成レジュメ
- ソーシャルワーク演習のための教育ガイドライン（ソ教連/2022 年 2 月改訂版）

◆受講可否決定

- お申し込みいただいた全ての方に「受講可否決定通知(メール配信)」をいたしますので、manaable のマイページで確認してください。
- 上記で「受講可」が確認できた方は、manaable より受講費をお支払ください。コンビニ、クレジット、請求書などご自身の都合に合わせてお支払方法を選択できます。
- お支払い(決済)完了をもって正式な「受講決定」となり、各講習のページにアクセス可能となります。

◆キャンセル・返金について

- 受講決定後にやむなくキャンセルする場合は、速やかに事務局まで電子メールにてご連絡ください。
- 受講費振込後のキャンセルならびに受講費の返金はできません。

◆修了の条件

- 本講習会は厚生労働省令に定められた社会福祉士養成課程、精神保健福祉士養成課程の実習演習担当教員となるための認定講習会です。各分野講習の全科目・全日程の受講が修了認定の要件となります。
- 基礎分野講習においては課題未提出の場合、修了証を発行しません。
- 実習分野講習・演習分野講習においては、欠席はもちろん、遅刻・途中退席・早退等がある場合、修了証を発行しません。

◆実習・演習担当教員の要件について ※重要・要確認※

【社会福祉士】文部科学省・厚生労働省令第3号（平成20年3月24日）社会福祉に関する科目を定める省令により、以下のとおり、定められています。（<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=420M60000180003>）

- イ) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に基づく大学(大学院及び短期大学を含む。)又はこれに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、社会福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- ロ) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程の専任教員として、社会福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- ハ) 社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
- 二) 社会福祉士の養成に係る実習及び演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者
- ホ) 精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成二十三年文部科学省・厚生労働省令第3号)第一条第三項第一号から第四号までのいずれかに掲げる者

【精神保健福祉士】文部科学省・厚生労働省令第3号（平成23年8月5日）精神保健福祉士法(平成九年法律第百三十一号)第七條第一号及び第二号の規定に基づき、精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令により、以下のとおり、定められています。（<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=423M60000180003>）

- 一 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に基づく大学(大学院及び短期大学を含む。以下同じ。)又はこれに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- 二 学校教育法に基づく専修学校の専門課程又は各種学校の専任教員として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の指導に関し五年以上の経験を有する者
- 三 精神保健福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
- 四 精神保健福祉士の養成に係る実習及び演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者

五 社会福祉に関する科目を定める省令(平成二十年／文部科学省／厚生労働省／令第三号)第四条第一項第二号イからニまでに掲げる者のいずれかに該当する者

※注意：上記、ホ)ならびに五については共通科目のソーシャルワーク演習に限る。

■教員要件に関するご注意■

- ・教員要件を満たすためには、担当する科目ごとに講習会を受講する必要があります（5ページ参照）。
- ・社会福祉士各分野講習会の修了をもって、精神保健福祉士各分野の講習会を修了したことにはなりません。また精神保健福祉士各分野の講習会の修了をもって、社会福祉士各分野の講習会を修了したことにはなりません。

◆アンケートへのご協力をお願い

本講習会を受講された方を対象に、後日、オンラインアンケートの実施を予定しております。アンケートの回答はすべて統計的に処理しますので、個人名、受講番号、回答の内容等が明らかになることは一切ありません。

なお、アンケートの回答は任意です。アンケートへの回答をもって、趣旨及び情報の取り扱いについて、同意を得られたものとさせていただきます。ご協力をお願い申し上げます。

<その他のご連絡>

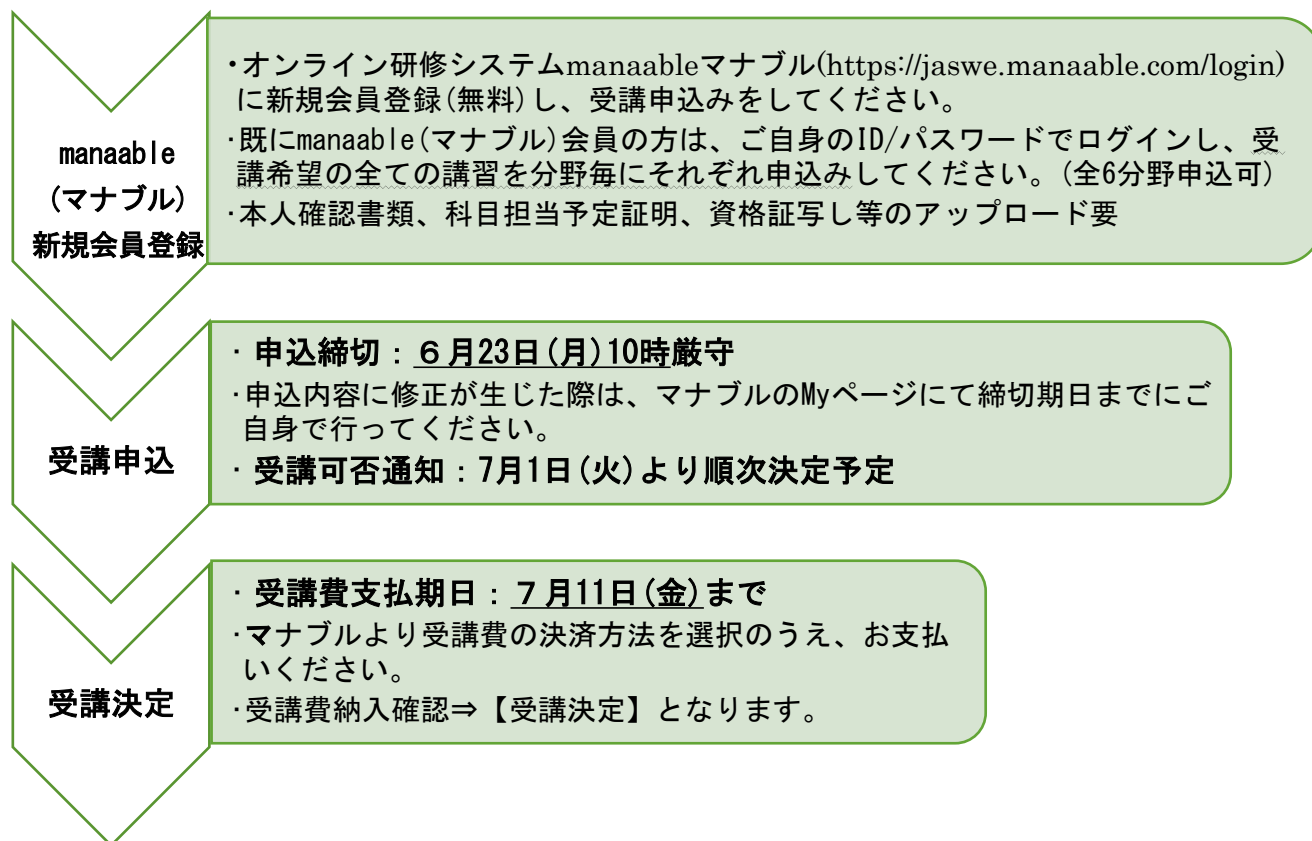
「スクールソーシャルワーク教育課程認定事業」における教員要件に係る講習会

本年度のスクールソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会を申し込む方は、本講習会の受講について優先的に決定される場合があります。

【スクールソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会】※申込は決まり次第ご案内します。

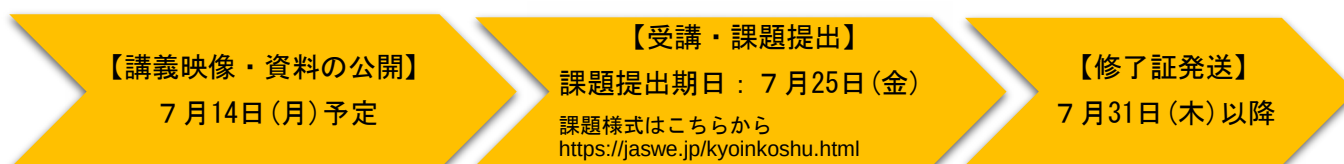
スクールソーシャルワーク教育課程での教員要件等についての詳細情報は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟のSSWウェブサイト(<http://www.jaswe.jp/ssw.html>)でご確認ください。

《受講申込～受講決定～各分野の受講～修了まで》



※各分野講習は全て、manaable(マナブル)にログインのうえ、マイページより受講・課題提出・受講アンケートの提出等を行ってください。

基礎分野講習の受講～修了まで



実習・演習分野講習の受講～修了まで

